

平成19年度採用

市民部 保険医療課 給付係 保健師



天理市マスコットキャラクター
てくちゃん・りんちゃん

志望動機、天理市を選んだ理由は？

産業保健分野の前職を辞め、次はどんな分野で働こうかと検討しているときに、学生時代の友人が天理市で産休代替の保健師を募集しているのでは来ないかと誘ってくれました。

臨時職員で働かせて頂いていたところ、非常に魅力的な業務内容だったので、是非ともここで働きたいなあと考えていたところ、ちょうど退職される保健師がおられたので、採用試験が行われ、そこで縁あって採用して頂きました。

元々、天理生まれの天理育ちで天理市に愛着があったので、故郷の役に立てる仕事ができることになって嬉しいです。



現在、どんな仕事をしていますか？

天理市職員となって5年目に、健康推進課（保健センター）から保険医療課に異動になりました。

健康推進課では、母子保健分野中心に4年間勤め、母子手帳発行から赤ちゃん訪問、乳幼児健診、親子教室、各種育児相談に従事し、妊娠中のお母さんから誕生された子どもさんが幼稚園に入られるまでの間を主に関わらせていただき、子どもさんの成長を共に喜び、悩み、時には励ましてきました。また、私も住民のみなさんに励まされ、成長させてもらってばかりの4年間でした。今年の4月に保険医療課

に異動になり、これからは40歳以上の方々の健康をメタボリックシンドローム対策中心に支援させて頂くこととなります。より多くの方に健診を受けてもらえるよう、保健指導を受けて頂けるように努め、将来脳血管障害や人工透析などの重度な疾患にかかる人を少しでも減らせるよう頑張りたいです。

実際、仕事をしてどんなところにやりがいを感じますか？

住民の方と相談などで直接関わっているのが好きです。はじめは後ろ向きなことを言われていても、何回もお会いするうちに前向きな言葉が増えていくときや、頑張ってるよ！と顔を出しに訪ねてくださるときがすごく嬉しく、私ももっと頑張ろう！という元気を頂きます。

天理市職員を目指す人に一言！

様々な角度から生活に関わる支援を行うのが保健師なので、生活の何もかもが勉強になり、どこかで役に立ちます。まずは自分の生活や趣味を大事にして、自分がいきいきとした毎日を過ごすことを大切にしてください。